

コミッサオン・ヂ・フレンチ 「幼少期の恐怖を克服」

克服は子供時代に始まる。したがって、まず、グランヂ・ヒオを代表するのはこれから眠りにつこうとする子供たちだ。その手には彼らならではの武器がある。枕だ。こうして彼らは「邪悪な軍団」に立ち向かい、そして凱旋する。我らが旗を従えて。

メストリ・サーラとポルタ・バンデイラ(第1ペア)

ルイス・フェリーピとエスケウ・ジョルジア

「消えない炎」

2011年に、G.R.E.S.アカデミコス・ド・グランヂ・ヒオは、恐ろしい火災の後に再生と希望の瞬間を体験した。あたかも希望と生命の継続を象徴する不死鳥のように。

メストリ・サーラとポルタ・バンデイラの随行者

「翼をもった光の戦士たち」

天使を表現した人たちが、守護者として盾をもって、メストリ・サーラとポルタ・バンデイラが表現する再生の精神を保護する。

デスタッキ・ヂ・シャオン スザーナ・ヴィエイラ 「光の天使」

女優スザーナ・ヴィエイラが今年も我々のゴッドマザー役を引き受け、観客へのあいさつと我々のパレードの開始告知を行う。

グルーポ・ショー 「天空の住人——翼をもった馬が我らのエスコラ名を運ぶ」

一般的な「天空の住人」の詩的表現そのものが、翼をもった馬を歩ませるべく、パレードコースを開く。

第1アーラ(バイアーナス) 「聖霊の息吹」

アーラ・ダス・バイアーナスは、困難に立ち向かう者たちに付き添うべく空から降りてきた白い鳩の群れを伴って登場する。我々がサンバに歌う「空から届く光」とはこれだ。

第1山車(アプリ・アラス) 「天使が告げる、空から届く光を」

我々のパレードの観客に見えるように切り取られた天空の一部。天空の住人たちは、困難に立ち向かう者たちの祈りや叫びに耳を傾ける。

第2アーラ 「幸せの医師団」

人間が突如立ち向かうことになる困難、病気の克服。ここに登場する一団は、医師。ただし、明るく色彩豊かな道化師の姿で現れる。

第3アーラ「恐怖の克服:妖怪」

幼少期に立ち向かう恐怖の表現。

DESTACADA・チ・シャオン アナ・ヒックマン 「大きな黒鳥」

醜いあひるの子が白鳥へと変化する美しさを、この童話に込められた偏見の克服という文脈で表現する。

第4アーラ「偏見の克服:醜いあひるの子」

「醜いあひるの子」が美しい白鳥に変身する名作童話は偏見の克服を表している。

第5アーラ「悪習をノックアウト」

悪習の克服:レスラーが天使と悪魔との間に引き裂かれる姿。

第6アーラ「喪失感の克服:明るい未亡人」

愛する人を失った悲しみも、長い人生の中で克服しなければならない痛みのひとつである。

DESTACADA・チ・シャオン モニカ・カルヴァーリョ 「戦う天使」

戦う天使の姿を表現する。

第2山車「巨人たちを倒すこと」

克服は、聖書のダビデとゴリアテの闘いにも表されている。男たちも女たちも、怖れが具現化した姿である巨人に立ち向かう。

第7アーラ「フリーダ・カーロ」

画家フリーダ・カーロの生涯には悲劇がつきまとったが、彼女はその豊かな感性をもって、それらの障害を芸術に変えた。

メストリ・サーラとポルタ・バンデイラ(第2ペア)および随員(ダンサー)12名

ヘナータ・ヒベイロとロアン・マッケンジー

「ベートーヴェンと音楽」

聴覚障害を負いながら作曲を続けたベートーヴェンと音楽との詩的関係を、ペアダンスで表現する。

DESTACADA・チ・シャオン フェルナンダ・モッタ 「インスピレーションをもたらす音楽」

ドイツの作曲家、ルートヴィヒ・ヴァン・ベートーヴェンへの崇敬。

第8アーラ「指揮者ジョアオン・カルロス・マルチンス」

克服の達人であり、世界中の尊敬を集めた、ブラジルの音楽化ジョアオン・カルロス・マルチンスを称賛する。

(訳注: バッハの演奏、解釈で評判の高い元ピアノ演奏者、現指揮者。外科手術の失敗で右手が不自由となったが、左手と右手の一本指で演奏を続けた。両手が不自由となったところで指揮者に転向。)

DESTAQUE・チ・シャオン カルラ・プラッタとタチアーナ・フェイチセイラ「カプリシオーゾの青とガラランチードの赤(パリンチンスのボー・ブンバ)」

第9アーラ「アマゾニアの声への賛辞:ブンバへの崇敬」

アマゾニアの民俗音楽グループ——ガラランチードとカプリシオーゾ——を代表すべき個人であるダヴィ・アサヤギも克服の好例である。

DESTAQUE・チ・シャオン カリーニ・メデイロス「ボー・カプリシオーゾの旗手」

DESTAQUE・チ・シャオン ハイッサ・バホス「ボー・ガラランチードの旗手」

我々のDESTAQUE・チ・シャオンがボー・ブンバの旗を掲げ、ダヴィ・アサヤギを称賛する。

小出車「ダヴィ・アサヤギ:一瞥、一声」

この小出車では、事故により視力を失ったアマゾニアの歌手ダヴィ・アサヤギに象徴される克服例を称賛する。

DESTAQUE・チ・シャオン ヘジーナ・ヴェラスケス「アフロ・バレエ」

バレリーナ、メルセデス・バチスタへの称賛。

第10アーラ「黒人バレリーナ:メルセデス・バチスタへの称賛」

メルセデス・バチスタは、バレエ界に入ること、市営劇場の舞台上で輝くという夢を実現することのために、典型的な差別に立ち向かわなければならなかった。

第11アーラ「グランヂ・オテーロ(大オセロ)の例」

もう一人の黒人文化の担い手への称賛。対象はセバスチアオン・ベルナルデス・ヂ・ソウザ・プラッタ、芸名グランヂ・オテーロ(大オセロ)である。彼も評論家や大衆に受け入れられるまで多くのものと格闘した。

DESTAQUE・チ・シャオン アナ・パウラ・ミツアイ「音楽が勝利した」

音楽の勝利を表す衣装で、レイ・チャールズを称える山車を先導する。

第3山車「人生の音——克服の旋律」

芸術面での様々な克服例を紹介するパートの締めくくりとして、世界的な音楽界の巨星レイ・チャールズの人生の軌跡に焦点をあわせる。

第12アール「クロドアウド・シウヴァの泳ぎ」

肉体的限界の超越を表現すべく、パラリンピック・メダリストのクロドアウド・シウヴァ、通称「パラリンピックの鮫」を称賛する。

第13アール「ジョルジェッチ・ヴァイドールの体操競技」

ABBR(ブラジル・リハビリ福祉協会)のメンバーが、克服の例であり体操コーチのジョルジェッチ・ヴァイドールに因んだユニフォームで登場する。

デスタッキ・ヂ・シャオン ミレーラ・サントス「インスピレーションの青」

ラルス・グラエウの痛みを洗い流した海を表現する。

小出車「海の障害を克服」

楽観と意志の力と克服力をもってサプカイのアスファルトを進む、素晴らしき(元)ヨットマン、ラルス・グラエウを称賛する。

第14アール「ラルス・グラエウとともにヨット操作」

ブラジルの素晴らしきヨットマン、ラルス・グラエウは、大変な悲劇に襲われた。事故により片脚を失ってしまったのだ。

デスタッキ・ヂ・シャオン シモーネ・ソアレス「優勝杯」

克服の象徴たる怪物ホナウドへの称賛。

第14アール「怪物とボール」

大いなる障害を越えた大いなる勝利に溢れた来歴をもつ、克服の象徴たる怪物ホナウド。

ハイニャ・ヂ・バテリア アナ・フルタード「名誉勲章」

「金」の衣装で、克服を称える名誉勲章を表現する。

第16アール(バテリア)「パラリンピック選手」

今回バテリアは、戦いに向かい、勝利する、パラリンピック代表選手団として登場する。

ムーザ・ドス・パシスタス ルシエーニ・サンチーニャ 「勝利の輝き」

第 17 アーラ(パシスタ) 「勝利の金」

パシスタのグループは、今回称賛する各人が達成し、獲得したものごとに対し、賞賛と表彰を表す。

第 18 アーラ 「ガブリエラ・アンデルセンの思い出: マラソン走者たち」

1984 年のロサンジェルス・オリンピックでふらつきながらゴールしたガブリエラ・アンデルセン選手の様子を、振り付けで再現する。

デスタッキ・ヂ・シャオン ルシアーナ・ジメネス 「オリンピック」

自分の限界を超えていく競技者たちへの称賛。

第 4 山車 「車の上での克服」

車いすバスケットボールのブラジル代表メンバーたちが、高い技術を披露する。

第 19 アーラ 「救命: ハイチ」

巨大地震によって破壊されたハイチの再建に尽力した人々、例えばここに国旗を掲げる国軍兵士を称賛する。

デスタッキ・ヂ・シャオン ジョヴァナ・トミナガ 「日本の優しさ」

芸者をモチーフとした衣装で、戦後復興期の日本への愛を表現する。

第 20 アーラ 「日本と爆弾」

1945 年に投下された原子爆弾によって破壊され、日本は建国以来最悪の時期を過ごしたが、数十年後、そのトラウマと物理的被害を克服し、世界主要国のひとつとなった。

第 21 アーラ 「ユダヤ人の感覚」

ホロコーストの恐怖を体験し克服したユダヤ人への言及。

デスタッキ・ヂ・シャオン マリア・メリーロとダニエウ・ホリン 「ユダヤ人の思考」

ユダヤの伝統衣装をモチーフとした衣装。

小出車 「ユダヤ人の感覚」

広く知られたユダヤ文化の象徴の 2 つ、ダビデの星とメノーラー(七枝燭台)が、民俗抹殺を企図

した人種差別政策の恐怖を生き延びた文化を表す。

デスタッキ・ヂ・シャオン ラチーノ(およびサポート・ダンサー4人) **「繋いだ手」**

色とりどりの人形が、世界の人々の連帯の問題を表す。

第22アール「国際連合」

国際連合(国連)は、諸国民間の平和を維持すべく、国家間の関係を調整する権限をもつ機関として設立された。

メストリ・サーラとポルタ・バンデイラ(第3ペア)

アンドレ・ヒカルドとジェシカ・バハート

「アフリカの祝祭」

南アフリカの人種隔離政策の廃止による自由の獲得を喜ぶ人々。

デスタッキ・ヂ・シャオン「アフリカの人種」

第23アール「アパルトヘイト」

ネルソン・マンデラの大統領就任を機に広がった連帯の輪、および、マンデラが提唱したナショナル・アイデンティティの再構築を表現する。

デスタッキ・ヂ・シャオン アドリアーナ・レッサ「黒人の価値」

ネルソン・マンデラの奮闘を称賛する。

第5山車「マンデラ称賛」

忌まわしき人種差別政策によって投獄されながら、希望と忍耐で克服の世界的シンボルとなったマンデラを称賛する。

デスタッキ・ヂ・シャオン ホベルタ・カンポス「緑のグランヂ・ヒオ」

ジェシカ・ゴンサウヴェス「赤のグランヂ・ヒオ」

グランヂ・ヒオへの愛

第24アール「私はグランヂ・ヒオ！」

2011年2月にグランヂ・ヒオが過ごした困難な時から、我々のカーニバルの再建のために時間と労力と愛を捧げてくれた人々を称賛する。

第25アール(ヴェーリャ・グワルダ)「二人のブラジル人」

大統領の襟を胸にかけて、克服の象徴である二人——ルイス・イナッシオ・ルーラ・ダ・シウヴァ (元大統領)とデウマ・フセフィ(現大統領)——を称賛する。

DESTACADA DE CHACON MIRA CALDEIRA 「三色の愛」

G.R.E.S.アカデミコス・ド・グランヂ・ヒオへの愛。

第26 アーラ(作曲部)

作曲家たちこそが、我々のコミュニティの望みを詩に変換し、詩と喜びをもたらす、我々のサンバの喜びのもとである。

第27 アーラ 「アフロレゲエ、ファヴェーラからスターダムへ」

貧困によって課されたハードルを克服し、リオデジャネイロの恵まれない地域の改善に貢献したグループへの称賛。

DESTACADA DE CHACON BRUNA PIETRONAVI 「ヒロイン」

克服した女性たちへの称賛。

小出車 「ブラジルの母たち」

悲劇的状况で子供を失いながら、その痛みからチャリティ目的の旗を作る活動を始めた母親たちのグループを称賛する。

DESTACADA DE CHACON CAROLINA CAMARA 「女性の価値」

女性の勇気と克服力を表現。

第28 アーラ 「克服する女性たち」

DV被害を乗り越えて、今日、女性の権利を守る運動のリーダーとなり、自身の名前に囚んだ法律までできた、薬剤師、マリア・ダ・ペーニャ・マイア・フェルナンデスの克服。

GRUPO SHOW 「ヘナータ・ムニエールの踊り」

カーニバルの振付でも知られるダンサーのヘナータ・ムニエール。髄膜炎を患ってなお、踊りへの情熱を糧として、仕事を続けている。このグループのダンスも彼女の振付によるものだ。

第29 アーラ 「痛みに打ち勝つサンバ」

ニローポリスの G.R.E.S. ベイジャ・フロールのインテールプレチ(プシヤドール)であるネギーニョ・ダ・ベイジャ・フロールは大腸がんを患ってなお、諦めることなく、パレードを見る人々に対する克服の例として立ち続けている。

第 30 アーラ「ブラジルの労働者たち」

困難を克服すべく付加価値を生み出しているブラジルの全ての労働者に賛辞を贈る。

デスタッキ・ヂ・シャオン ヘナータ・フリゾン(メロン女)「ブラジルの女性」

日々の困難を克服しているブラジル人に賛辞を贈る。

第 6 山車「克服するブラジル」

ブラジルの労働者たちは、夢の実現をめざし、日々の障害を克服している。その代表として、我々はここに、カーニバル職人にして永遠の巨匠であるジョアンジーニョ・トリンタに、彼がカーニバルに尽くした仕事について、賛辞を贈る。